

市長への提案 受付実績 提案・回答

令和 7 年 4 月から令和 7 年 6 月までに皆様からいただいた提案等は 22 件でした。

令和 7 年 4 月～令和 7 年 6 月受付分

区分	件数
観光産業	5 件
都市基盤	5 件
教育文化	3 件
環境衛生	1 件
情報通信	0 件
職員・窓口	4 件
福祉	3 件
防災・安心	0 件
まちづくり・住民協働	0 件
その他	1 件
提案・要望・苦情でないもの	0 件
合計	22 件

皆様からお寄せいただきました提案（匿名により回答していないものも含む）のうち、令和 7 年 4 月から 6 月までに文書で回答した案件を、個人情報の取扱いに十分留意した上でお知らせします。

ただし、企業等の営業活動、お礼や私的なもの、誹謗中傷、個人が特定できるものなど、公開することが適当でないと判断したものは除いています。

寄せられた皆様からの提案は、市長が目を通し、竹原市のより良いまちづくりに役立たせるようにしてまいります。

○都市基盤

標題	除草剤について
提案の趣旨	バンブー公園に除草剤をまく日程を教えてください。
回答	総合公園バンブー・ジョイ・ハイランドにおいて、例年 2 月から 3 月にかけて除草剤を使用しています。昨年度の実績では、2 月第 3 週と 3 月第 2 週頃のうち 2 日程度散布作業を行っております。 今後とも、市民の皆様へ、快適で安心して利用いただける公園等の維持管理に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。
担当課	都市整備課

○観光産業

標題	竹原市の農業と支援について
提案の趣旨	竹原市で農業に関する相談をするため営農指導者を設置してほしい。市内の農業関係者と情報交換する場や農事研究会があるかどうか教えてください。また、江戸時代開墾の農地等が太陽光発電になることを憂いている。先人の宝である農地を守ってほし

	い。
回答	本市の農業は、生産者の高齢化による担い手の減少、耕作放棄地の増加により深刻な状況に直面しております。こうした状況を改善するために、新規就農者への補助金や融資制度、税制優遇経済的支援制度などにより、新たな担い手の育成を図るとともに、10年後の農業のあり方を示す「地域計画」を策定し、地域の担い手などへ農地の集積化を図っているところです。 営農指導については、営農活動を支援する専門家は本市には在籍しておりませんが、広島県や関係機関と連携したサポート体制により、新規就農者や既存の農業者に対して、助言等を行い、安定経営につながるよう支援を行っています。 本市においては、就農希望者等による情報交換の場などは設置しておらず、また、定年後の就農希望者などの情報は持ち合わせていないことから、情報が入った場合には、提供させていただきます。 農地転用を伴う太陽光発電設備を設置する場合は、周辺農地の営農活動に支障がなく周辺地域と調和のとれた事業となるようガイドラインを定めています。市内の一部地域におきましては、農業を重点的に行うべき土地として農振農用地に指定し、太陽光発電を目的とした転用などについては、農地の有効利用と保全の観点から、原則として認めないこととしています。引き続き、農業委員会などの関係機関と連携を図り、農地の適切な利用と保全に努めてまいります。 今後におきましては、このたびのご提案を参考にさせていただき、様々な取組を通じて、農業従事者の育成を図るとともに、関係機関と連携し、持続可能な農業地域づくりを目指してまいりますので、何卒ご理解ご協力をお願いいたします。
担当課	産業振興課

標題	竹原市 駅前商店街火災ガバメントクラウドファンディング及び募金について
提案の趣旨	竹原駅前商店街の火災被害ガバメントクラウドファンディングについてですが、竹原市民が参加した場合、ふるさと納税における控除の関係はどのようになるのかについて、クラウドファンディングサイトやインターネットで周知してほしい。 また、銀行口座振込、あるいは募金箱等、新聞や回覧板等での

	周知も検討してください。
回答	令和7年4月30日に発生した竹原駅前商店街での火災では、営業中の店舗を含む13棟に被害が及び、多くの方の日常が失われました。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。 竹原駅前商店街は、本市の中心に位置しており、多くの人が集い、新たな挑戦が生まれる場所にしたいというビジョンのもと、これまで市が取組を進めてきた重要なエリアです。本市の玄関口の一つであり、観光の拠点でもあることから、商店街の早期復興を支援するため、現在ガバメントクラウドファンディングを実施し、皆様にご寄附を募っております。 ガバメントクラウドファンディングは、自治体が主体となって実施する公的なクラウドファンディングで、寄附はふるさと納税として扱われ、税控除の対象となります。今回の竹原駅前商店街復興支援に係るガバメントクラウドファンディングについては、災害対応のため返礼品は設けず、市内外から広くご寄附を受け付けております。 ご提案にありましたように、市民の方で、竹原駅前商店街を応援してくださる皆様に上記の情報が伝わるよう、市ホームページ等で広く発信し周知を図ってまいりたいと考えております。 また、インターネットによるご寄附が難しい方には、市役所財政課及び産業振興課において、郵便振替によるご寄附を受け付けております。この点についても、市広報紙やケーブルテレビなどを活用し、広く周知を図ってまいります。 竹原駅前商店街の早期復興に繋がるよう引き続き取り組んでまいりますので、今後ともご理解ご協力をお願いいたします。
担当課	産業振興課

○環境衛生

標題	吉名地域交流センターのトイレ整備について
提案の趣旨	吉名地域交流センターのトイレがよくつまり困っています。こども食堂や地域活動の拠点であり、災害避難にも利用する可能性があるため修理してほしい。
回答	吉名地域交流センターについては、年に数回トイレが詰まり、その都度、職員の作業により改善を図っておりますが、配管自体が古くなっており、その亀裂に木の根が入り込み、それに汚物等が絡んで、詰まっている状況と推測されます。 専門業者からの改善案を聞き取りながら、皆様が快適に施設を利用できるよう、改善していきたいと考えております。
担当課	地域づくり課

○福祉

標題	放課後児童クラブの民間委託について
提案の趣旨	放課後児童クラブの民間委託について市民の私もですが、保護者の方々もよく知らされていないようです。図書館の民営化から想像して、業者がすでに決まっているのも同然ではないか、とか将来竹原市の小中学校が1校に統合されることから、現在の児童クラブも統合されるのではないかと、消滅都市と言われている竹原市に大切なのは子どもだと思いますが、その子どもが住みやすい街になるのか、不安です。一度説明会の開催をしていただけませんか？
回答	本市においては、従前からの直営と地域事業者による運営体制の見直しに併せ、放課後児童クラブが抱える課題に対し、保護者ニーズに対応した開設時間の拡大やICT導入などの均一的で質の高いサービスを提供していくことを目的とし、令和8年度から放課後児童クラブ運営業務を一括して専門業者に委託することと致しました。 尚、保護者ニーズの拡充については、令和6年8月に保護者アンケートを実施させていただいております。 受託事業者につきましては、広く公募し、価格以外の提案も総合的に審査するプロポーザル方式で選定し、現在勤務している放課後児童支援員等の継続雇用に努めること、その場合の時給は維持することを仕様書に定めること等により、雇用の確保を図っていきたいと考えております。 また、保護者負担金については引き続き、市が徴収し、月額3,000円に据え置く中、活動や行事については、遊びや学習の活動プログラムなど民間のノウハウを活用し充実を図ってまいります。 尚、放課後児童クラブの数につきましては、利用児童数や学校数に応じて設置していることから、今後の小学校等の統廃合による減少が見込まれます。 ご指摘の、保護者への説明についてですが、保護者には一斉メールで竹原市の方針をお伝えしており、今後も受託事業者の決定後など、適切なタイミングでの説明会など誠実に対応してまいります。 ご承知のとおり、当該事業は第2種社会福祉事業として、設置者である市の責任のもと実施する事業であります。

	今後も、安心な居場所の確保並びに保護者のニーズに対応した質の高いサービスを提供する放課後児童クラブの運営に努めてまいりますのでご理解・ご協力を頂きますよう宜しくお願い致します。
担当課	健康こども未来課